

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者: 坂田

イベント名: 令和元年度 まるごと活性化「大庄屋諏訪家屋敷まつり」

日時: 令和元年11月2日(土)午前10時から午後2時まで

場所: 大庄屋諏訪家屋敷

参加者: 守山市民、まるごと各プロジェクト員、会館

開催結果

内容

諏訪まつり実施に当たり、前日からテントの設営等に、地元民、諏訪屋敷職員、市役所職員、プロジェクト員、会館職員で準備を行った。

当日は、似顔絵ショー、マジック体験、木工教室、おたのしみ屋台、小菊盆栽展、むかしばなし(語り部)、子どもの作品展示(ホタル・イベント)、野菜直売所(地産地消)、湖魚直売所(赤野井湾・漁協)、弁当・玉津の名産、コーヒー・綿菓子、ポップコーン販売など様々な出し物が、祭りを盛り上げた。

語り部部会では、子供向けの昔話を3テーマで実施した(「1本こうじ」「矢島かぶらと分部の殿さん」「玉津に伝わるれんによさんのお話し」)。時間は30分程度であったが、子ども達も興味を持ち、しっかりと話を聞いていた。

赤野井湾PJでは、漁業組合と連携し、湖魚の販売を行っていた。魚の販売ブースには、子どもが来るより、大人が集まって購入していた。

地産地消PJでは、地元でとれた野菜を安い値段で販売しているため、多くの方が来られ賑わっていた。祭りに来られた方のほとんどはブースを覗いていいものがあれば買って帰られるケースが多かった。

ホタル・イベントPJは、5月に開催したホタル祭りで、子ども達が作成した工作作品を展示した。また、ホタルの発生場所をプロットしたホタルマップを作成し、工作作品と合わせて展示した。このホタルマップは、今年度ホタル調査員がホタルの発生状況を学区を回って記録したものを地図に落とし込んだものである。



